

中央図書館からのお知らせ

ぱ
び
る
す

2020年
10
月号

イベント

苫小牧駒澤大学 特任教授 高澤秀次先生 講演会

苫小牧駒澤大学にて、日本近代文学・日本近代思想史を研究されている高澤 秀次先生に講演していただきます。



実施日時 11月7日(土) 10:30~12:00

定員 40名 事前申し込み

受付 10月20日(火)から 中央館カウンターかお電話で受付

場所 苫小牧市立中央図書館 2階講堂

お知らせ

ぶっく・のーと 秋・冬編

本を読んだ数だけスタンプを押していき、30個スタンプが集まったら、プレゼントをお渡しします。
読書の秋に挑戦してみませんか？



期間 10月1日(木)から配布開始

対象 児童

配布場所 中央図書館 児童カウンター

お知らせ

電子図書館に新刊が入っています！！



9月に児童書新刊が500冊以上入りました。

この機会に絵本、児童書の新刊を手にとって、電子図書館を体験してみませんか？

○電子図書館の利用方法

苫小牧市立図書館の利用カード登録と、パスワードを設定していれば、そのカード番号とパスワードで電子図書館も利用いただけます。

苫小牧市電子図書館 <https://www.d-library.jp/toma/g0101/top/>

編集／発行
苫小牧市立中央図書館
指定管理者TRC苫小牧グループ

〒053-0011
北海道苫小牧市末広町
3丁目1番15号
TEL 0144-35-0511
FAX 0144-35-0519
✉ info@tomakomai-lib.jp

- ① 『クスノキの番人』
東野 圭吾／著 実業之日本社(122件)
- ② 『少年と犬』
馳 星周／著 文藝春秋(120件)
- ③ 『流浪の月』
凧良 ゆう／著 東京創元社(101件)
- ④ 『家族じまい』
桜木 紫乃／著 集英社(86件)
- ④ 『希望の糸』
東野 圭吾／著 講談社(86件)

こちらの本をお読みにになりたい方は、カウンターへ予約申し込み、またはインターネット予約をお願い致します。

※9月20日集計分



[2階] 参考・郷土資料室

今月の展示

2階エントランス展示

北海道の遺跡

参考郷土室入口前展示

苫小牧市民憲章 三十五周年

一般書閲覧室・YA

今月の展示

検索機前展示

インスタグラム 10周年！！

新刊棚横展示

神無月の神さま

ヤングアダルトコーナー展示

自己責任でお読みください



郷土資料
参考資料
新刊紹介

『鳥獣害を知って防ごう』

間野 勉／監修 北海道協同組合通信社
2020年7月 [H 615.8 千]

彼らはおいしいものをストレスなく楽をして
手に入れようとする。

北海道農業に大きな被害をもたらす、エゾシカ、カラス、ヒグマなどの野生鳥獣。その生態や行動、被害防除技術の研究者らが、農業者の手助けになるよう、問題が起きる背景や原因を解説し、正しい対策を立てるための情報を提供。

※新刊の内容紹介は、TRC MARCより



「こんなこと聞いてもいいのかしら？」と聞かれることもありますが、レファレンスとは、一言でいうと「調べもののお手伝い」のことです。遠慮なくお尋ねください。2階カウンターでお待ちしております。

先日、苫小牧の『浜線』についてのお調べものがありました。苫小牧は過去に、支笏湖方面と市内を運航していた王子軽便鉄道『山線』がありました。今回の依頼の『浜線』は、苫小牧から佐瑠太（現在の日高町門別）を走っていた苫小牧軽便鉄道のことを指します。通称の由来はわかりやすいもので、苫小牧と日高方面の海岸沿いを走っていたため『浜線』だそうです。

もともとは伐採した木材などを輸送することを目的としていて、明治42(1909)年に苫小牧-むかわ間にレールが引かれました。ちなみにこの時点では機関車ではなく、馬がレールに沿って馬車を引っ張る馬車軌道だったそうです。その後蒸気機関車への変更と、佐瑠太への線路延長が行われます。線路は徐々に延長されていき、最終的に日本政府が線路を買い上げたことで、昭和2(1927)年に国鉄日高線となります。あいにく、2016年の台風被災で、鷗川から様似方面の路線は廃線となりましたが、明治時代から北海道の産業を支えた鉄道路線の一つです。

- [参考資料] ①『苫小牧地方交通史』堀江 敏夫 (HT682.1 ト)
②『胆振見聞録 2011年秋号 vol.30』(290 イ)



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4 	5 休館日	6	7	8	9	10 ★
11 	12 休館日	13	14 	15	16 	17 
18 	19 休館日	20	21	22	23	24 ★
25 	26 休館日	27	28 	29	30 休館日	31

【休館日】 毎週月曜日・最終金曜日 【開館時間】 9:30~20:00

イベントカレンダー

-  スタッフおはなし会
4日 14:00~14:20
-  よみきかせ (にじのはし)
10日 11:00~11:30
24日 11:00~11:30
14:00~14:30
-  赤ちゃん絵本ひろば
16日 10:00~10:30
-  ストーリーテリング (おはなしオルゴール)
17日 14:00~14:30
-  図書館文化セミナー 「太郎さんがきました」
18日 13:30~15:00
-  図書館ミニシアター
毎週日曜日 13:30~
-  図書館ナイトミニシアター
第2・第4水曜日 17:45~

図書館ミニシアター



毎週日曜13時30分~
2階講堂・無料・申込不要

10/4 『教誨師』

邦画(114分)大杉 漣/主演

牧師の佐伯は、着任したばかりの教誨師。佐伯は一癖も二癖もある6人の死刑囚に寄り添いながらも、彼らが心安らかに最期を迎えられるよう導くのは正しいことなのか苦悩する。そんな中、ある受刑者に死刑執行の命が下された。

10/11 『母をたずねて三千里』

アニメ(90分)

1976年、1年間に渡って放映された名作の編集版。アルゼンチンへ出かせぎに行ったまま、連絡の途絶えたお母さんを訪ねようと、少年マルコはたったひとりでイタリアのジェノバを旅立ちます。

10/18のミニシアターはお休み します。

10/25 『がんばれ!ルルロロ ふたりっいいね』

アニメ(25分)

絵本「くまのがっこう」シリーズから生まれたテレビアニメ。ふたごの女の子ルルとロロがきょうもおしごとでチャレンジします。「これはなんのかぎ」「ながれぼしさんにおねがい」など全4話収録。

図書館ナイトミニシアター



第2・第4水曜17時45分~
2階講堂・無料・申込不要

10/14 『富士ファミリー』

邦画(87分)薬師丸 ひろ子/出演

富士山のふもとにあるコンビニ「富士ファミリー」には美人三姉妹がいた。年の瀬もせまったある日、笑子バアさんの前に死んだはずの次女・ナスミが現れ、あるメモを見つけてほしいと言う。このメモをきっかけに騒動が起こる。

10/28 『リザとキツネと恋する死者たち』

洋画(98分)モーニカ・バルシャイ/出演

日本の恋愛小説と、彼女だけに見えるユーレイ日本人歌手“トミー谷”が心のよりどころのリザ。30歳の誕生日に住み込み先の元日本大使未亡人に許可をもらい、素敵な出会いを求め外出している間に未亡人が殺害されてしまう!

※ミニシアター・ナイトミニシアターの内容紹介は、TRC MARCより